

第1回6月 東北大本番レベル模試 採点基準 英語

配点表

| 大問 | 小問 | 内訳 | 小問得点 | 大問得点 |
|-----|----|----|--------|------|
| I | 問1 | 記述 | 12 | 60 |
| | 問2 | 記述 | 12 | |
| | 問3 | 記述 | 12 | |
| | 問4 | 記述 | 12 | |
| | 問5 | 客観 | 3×4=12 | |
| II | 問1 | 客観 | 10(完答) | 56 |
| | 問2 | 記述 | 15 | |
| | 問3 | 記述 | 15 | |
| | 問4 | 客観 | 6 | |
| | 問5 | 客観 | 5×2=10 | |
| III | 1 | 客観 | 4×4=16 | 44 |
| | 2 | 客観 | 6×2=12 | |
| | 3 | 記述 | 16 | |
| IV | A | 記述 | 20 | 40 |
| | B | 記述 | 20 | |
| 合計 | | | 200 | 200 |

大問 I

1. 内容説明 (12点)

〈解答例〉火星や月の探求が中心になっており、他の最も近くの天体である金星や太陽系内の生命体の確認をするのに最善の場所の1つだと考えられているエウロパへの探査がおろそかにされていること。

●次の各項目に相当する内容に得点を配分し、誤訳・欠如の程度に応じて減点する。(内の配分を越えた減点はしない)

| 項目 | 配点 | 内容 |
|--|----|---|
| <p>① Only a handful of spacecraft have landed on Venus, our other nearest neighbor world</p> <p>「私たちの最も近くにあるもう1つの天体である金星には、ほんのわずかな宇宙船しか着陸しておらず」</p> | 5点 | <p><1> Only a handful of spacecraft have landed on Venus ※Venus をカタカナ表記したものは (-1) ※Only a handful of spacecraft have landed on の欠如は (-2)。</p> <p><2> our other nearest neighbor world ※nearest neighbor world の欠如は (-2), 「近い世界」と訳した場合は (-1)</p> |
| <p>② and none have touched down on *Europa, an icy moon of Jupiter thought to be one of the best places in the solar system to look for present-day life</p> <p>「エウロパに着陸した宇宙船はまだ皆無である。それは、現存する生命体を探すのに太陽系において最善の場所の1つであると考えられている、木星の氷に覆われた月である。」</p> | 7点 | <p><1> and none have touched down on *Europa, an icy moon of Jupiter thought to be ※Europa の欠如は (-2)</p> <p><2> one of the best places in the solar system to look for present-day life</p> <p>※the best の欠如は (-1) ※in the solar system の欠如および誤訳は (-1) ※to look for present-day life の欠如は (-2)</p> |
| <p>※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても0点でよい。 ※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき-1点。</p> | | |

大問 I

2. 内容説明 (12点)

〈解答例〉金星には生命の存在の可能性がある、これらの場所は地球を生命に適した場所にした可能性がある地形と共通性があるから。

●次の各項目に相当する内容に得点を配分し、誤訳・欠如の程度に応じて減点する。(内の配分を越えた減点はしない)

| 項目 | 配点 | 内容 |
|--|----|--|
| ①「金星には生命の存在の可能性がある」 | 6点 | ※「過去」「現在」どちらかへの言及のみでも可。 ※「可能性」ではなく「事実」として断定的に述べたものは(−2)。 |
| ②On Earth, this sort of resurfacing may have been important in making the planet hospitable to life. 「地球では、この種の再表面化は、地球という惑星を生命にとって適したものとする際に重要なものであったかもしれないのだ」 | 6点 | <1> On Earth, this sort of resurfacing may have been important ※On Earth の欠如は(−1) ※this sort of resurfacing の欠如は(−1) <2> making the planet hospitable to life ※making the planet hospitable to life の欠如(−4) ※the planet が単に「惑星」と述べられている場合は(−1) ※hospitable (適した) の誤訳, life を「生活」としたものは(−1) |
| ※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても0点でよい。 ※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき−1点。 | | |

大問 I

3. 内容説明 (12点)

〈解答例〉金星の濃い大気による光の拡散のために、視界が不明瞭となり、また、影がなくなるため、地上を確認することがしにくく、着陸の安全に支障をきたしてしまうという課題。

●次の各項目に相当する内容に得点を配分し、誤訳・欠如の程度に応じて減点する。(内の配分を越えた減点はしない)

| 項目 | 配点 | 内容 |
|---|----|--|
| ①Venus' dense atmosphere 「金星の濃い大気」 | 3点 | ※Venus のカタカナ表記は (-1) |
| ②scatters light 「光を拡散させる」 | 2点 | |
| ③blurring the view of the surface 「表面の眺望を不明瞭にしてしまっている」 | 2点 | ※「視界[景色]」「不明瞭[見えにくい]」にそれぞれ1点ずつ配分。 |
| ④There are no shadows to help show steep slopes or reveal big boulders that the lander could crash into 「急坂の存在を示したり、着陸船が衝突する可能性のある巨岩の存在を明らかにする手助けとなる、影がまったくなくなってしまう」 | 3点 | ※no shadows の欠如は (-2) ※steep 以下は、単に「景色」「(危険な)物体」などとまとめて可。 ※the lander could crash into は、「着陸に危険」だと分かれば可。boulders や lander の誤訳が含まれている場合は (-1) |
| ⑤we can't find out where the safe stuff is 「安全な地形がどこにあるのかを発見することができない」 | 2点 | ※「安全な場所がどこか分からない」という趣旨が述べられていれば可 |
| <p>※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても0点でよい。 ※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき-1点。</p> | | |

大問 I

4. 下線部和訳 (12点)

〈解答例〉 それでも、エウロパの表面に関して、科学者たちはわからないことがたくさんあり、そのことは、着陸をするあらゆる着陸船に対して影響を及ぼしうるであろう。

●次の各項目に相当する内容に得点を配分し、誤訳・欠如の程度に応じて減点する。(内の配分を越えた減点はしない)

| 項目 | 配点 | 内容 |
|---|----|---|
| ①Still 「それでも」 | 1点 | |
| ②there's a lot that scientists don't know about Europa's surface 「エウロパの表面に関して、科学者たちはわからないことがたくさんあり」 | 5点 | ※a lot と that 以下の修飾関係を誤認した場合は(-2) |
| ③which could have implications for any lander that touches down 「そのことは、着陸をするあらゆる着陸船に対して影響を及ぼしうるであろう」 | 6点 | ※which を and it [that]の意味で訳し下せていない場合は(-2) ※implication を「暗示」/「示唆」と訳した場合は(-1) ※lander を「宇宙船」/「ロケット」と訳した場合は(-1) ※touch down を「降下する」と訳した場合は(-1) |
| <p>※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても0点でよい。 ※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき-1点。</p> | | |

大問Ⅱ

2. 下線部和訳 (15点)

〈解答例〉 そのプロジェクトは、その一部は3～4年に及ぶが、数百時間の録音や文法の分析を含んでおり、特に消滅しかけている語族を保存することに力を入れている。

●次の各項目に相当する内容に得点を配分し、誤訳・欠如の程度に応じて減点する。(内の配分を越えた減点はしない)

| 項目 | 配点 | 内容 |
|---|----|--|
| ①The project involve hundreds of hours of audio recordings and analyses of grammar 「そのプロジェクトは、... 数百時間の録音や文法の分析を含んでおり」 | 5点 | ※audio, recordings のどちらかがカタカナの場合 (−1)。 ※grammar のカタカナ表記は (−1) ※involve を「関わる」としたものは (−1) |
| ②some of which extend over three to four years 「その一部は3～4年に及ぶが」 | 4点 | ※some は「一部」/「いくつか」どちらでも可 ※over を「以上」/「こえて」としたものは (−1) |
| ③ especially putting emphasis on preserving language families that are on their way out 「特に消滅しかけている語族を保存することに力を入れている」 | 6点 | ※分詞構文として訳せていないものは (−2) ※because など文脈にそぐわない具体的な接続詞に訳したものは (−1) ※language family を「言語家族」/「言語ファミリー」と訳した場合は (−1) ※on their way out を「消失」/「滅亡」/「衰亡」などのニュアンスで理解できていないものは (−2) |
| ※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても0点でよい。 ※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき−1点。 | | |

大問Ⅱ

3. 内容説明 (15点)

〈解答例〉スペイン語, ポルトガル語, 英語, ロシア語など, より優勢な外来の言語に取って代わられていること。

●次の各項目に相当する内容に得点を配分し, 誤訳・欠如の程度に応じて減点する。(内の配分を越えた減点はしない)

| 項目 | 配点 | 内容 |
|--|----|---|
| ①「より優勢な」 | 2点 | ※dominant, dominanceなどを参考に「優勢な」「支配的な」「強力な」「話者が多い」など, 適切に具体例をまとめていない場合は(-2) ※ただし, dominantを用いず, 「欧米(系)言語」とまとめたものは減点しない |
| ②「外来」 | 2点 | ※「外来」/「外国」など「外」を示す語の欠如は(-2) |
| ③「優勢な外来の言語」の具体例 | 6点 | ※南米, 北米, 東シベリアのそれぞれの具体例が最低1つずつ述べられていなければ, 欠如1つごとに(-2) |
| ④「取って代わられている」 | 5点 | ※南米, 北米, 東シベリアの全ての例を参考にして「～に取って代わられている」「～の使用を余儀なくされている」などのようにまとめられていれば可 ※「政府に強制されている」など, 特定の例にしか通用しない言い方でまとめられている場合は(-2) |
| <p>※趣旨そのものが大きく違っている解答は部分的に要素が含まれていても0点でよい。 ※その他、部分的な表現に難がある箇所は1箇所につき-1点。</p> | | |

大問Ⅲ

3) 英作文 (16点)

〈設問指示〉 Using full English sentences, write between 70 and 90 words on your own idea you think will help reduce crimes through architecture in the suburbs and the reasons you think your idea will work.

〈解答例〉 I think that sharing a yard with your neighbors is a good idea. First, for example, you and your neighbors put a fountain pond surrounded by lawn and flowerbeds in the center of the yard. Then you and they build houses around the circular yard. This style of living space made by the people who know each other well is sure to encourage them to stand up for each other and, at the same time, discourage possible criminals from intruding into the area.

●次の各項目に相当する内容に得点を配分する。(内の配分を越えた減点はしない)

| 項目 | 配点 | 内容 |
|--|----|---|
| ① <u>導入</u> | 3点 | ※I think や must be などの「自分の意見や推理」を示す表現を用いなくて、... is the best way to ...のように断定的に導入しても可 |
| ② <u>具体的提案</u> | 7点 | ※through architecture と反するものは (-4)とする。 庭や敷地の作り方も architecture の一部として認める ※in the suburbs と明らかに反するものは (-3) ※具体案が2つ以上述べられていても不問 ※会話中の内容と全くおなじもの(「生垣で庭を囲う」など) のみの場合、0点とする |
| ③ <u>提案が有効である複数の理由</u> | 6点 | ※理由が1つしか述べられていない場合 (-2) ※「具体的効果」について述べず、単に「犯罪を抑止するから」と述べたものは (-4) |
| ※構文レベルの誤りとスペルミスは各 (-1) ※語数超過[不足]は0点 | | |

大問Ⅳ 下線部和訳 (40点)

(A) (20点)

〈問題部分〉 私たちが笑うことができるのは学習によるのではなく生まれつきなのだとは彼らは考えている。例えば、赤ん坊は初めて言葉を発するよりもずっと前に笑い始めるし、そのことからすれば、私たちが生まれた時から笑うように脳は設計されているようである。

〈解答例1〉 What they think is that our ability to laugh is not learned but innate. For example, babies begin to laugh well before they produce their first words, which suggests that our brain is programmed to make us laugh from the time we are born.

〈解答例2〉 They think that we can laugh not because of learning but because it's a naturally programmed ability. Babies, for instance, begin to laugh a lot earlier than they start to speak. This fact seems to show that our brain is designed so that we may start to laugh soon after our birth.

●次の各項目に相当する内容に得点を配分し、誤訳・欠如の程度に応じて減点する。(内の配分を越えた減点はしない)

| 項目 | 配点 | 内容 |
|---|----|---|
| ①と彼らは考えている What they think is | 2点 | ※「彼ら」の具体化した場合 (-1) (the) scholars ※進行形は (-1) |
| ②私たちが笑うことができるのは学習によるのではなく生まれつきなのだ that our ability to laugh is not learned but innate. | 5点 | ※not A but B または B rather than A といった全体構成ができていないと (-2) ※「学習による」 (-1) study を用いたもの ※「生まれつき」 (-1) when we were born / by nature |
| ③例えば For example, | 1点 | |
| ④赤ん坊は初めて言葉を発するよりもずっと前に笑い始める babies begin to laugh well before they produce their first words, | 5点 | ※「赤ん坊」 (-1) the baby ※「初めて言葉を発する」 (-1) talk を他動詞で使ったもの ※「ずっと」の欠如は (-1) |
| ⑤そのことからすれば, which suggests | 2点 | |
| ⑥私たちが生まれた時から笑うように脳は設計されているようである that our brain is programmed to make us laugh from the time we are born. | 5点 | ※「生まれた時から」が「笑う」ではなく「設計されている」にかかっているものは (-1) ※「笑うように設計されている」 (-1) be made to laugh ※「よう」の欠如は (-1) |
| ※区分単位で意味をなさないものや欠けたものは、区分点をまるごと引いてよい。 ※語句レベルの誤読と欠如は各 (-1) | | |

(B) (20点)

〈問題部分〉社会学者たちは、笑いが人々を互いに結びつけてくれる一種の「社会的接着剤」として機能してくれるので人間は笑うのだと説明している。笑いは他者との結びつきを感じさせてくれ、その結びつきが結果として安心感を与えてくれるがゆえに、私たちは共に笑うのだ。

〈解答例1〉 Sociologists explain that human beings laugh because it serves as a kind of “social glue” that connects people to one another. We laugh with others because it makes us feel a bond with them and in turn the bond gives us a sense of comfort.

〈解答例2〉 According to sociologists, the reason why human beings laugh is that laughter functions as a sort of “social bond” which connects us to one another. Laughter helps us feel connected to others and the connection makes us feel at ease, which encourage us to laugh with others.

●次の各項目に相当する内容に得点を配分し、誤訳・欠如の程度に応じて減点する。(内の配分を越えた減点はしない)

| 項目 | 配点 | 内容 |
|--|----|--|
| ①社会学者たちは...だと説明している Sociologists explain that | 2点 | ※「社会学者」を social scientists, social scholars などとしたものも許容。 |
| ②...ので人間は笑うのだ human beings laugh because | 2点 | ※the human beings など「the+複数形」は(-1) |
| ③笑いが人々を互いに結びつけてくれる一種の「社会的接着剤」として機能してくれる it serves as a kind of “social glue” that connects people to one another. | 6点 | ※each other, one another を代名詞ではなく副詞として使ったものは(-1) ※「一種の」の欠如は(-1) |
| ④がゆえに、私たちは共に笑うのだ We laugh with others because | 2点 | ※「私たち」を「人間」として訳しても可 |
| ⑤笑いは他者との結びつきを感じさせてくれ it makes us feel a bond with them | 4点 | ※「他者との結びつき」 (-1) 「他者」を strangers としたものの |
| ⑥その結びつきが結果として安心感を与えてくれる and in turn the bond gives us a sense of comfort. | 4点 | ※「結果として」は、動詞でカバーできていれば、訳出不要 |
| ※区分単位で意味をなさないものや欠けたものは、区分点をまるごと引いてよい。 ※語句レベルの誤読と欠如は各(-1) | | |